

## 学校だより

# 翔 空

No. 11 平成24年 6月 8日 (金)  
郡山市立喜久田中学校長 大堀 昌弘

## 「翔空」の由来

校舎のシンボル壁画である「空へ」を受け、風光明媚なこの学舎から、希望に燃え、限りない空へ、力強く翔んでほしいという願いを込めて、翔空の碑ができた。

### 【夏の水泳指導について】

今週、6月5日付で市教委からの通知（「平成24年度水泳の授業について（お知らせ）」）を各家庭にお渡ししました。ご覧になっていただけたでしょうか。文書の中に、「本校の水泳の授業については、後日改めてご案内申し上げます」と書かせていただきました。

実は、本校においても、過日（6月1日から4日にかけて）プールの除染作業が実施され、ある程度効果がみられたものの、正式の放射線量（1mの高さの間の線量を含めて）が測定されていません。今後、予定として、測定結果をもとに市教委と協議をおこない、「屋外プールでの実施」「昨年度並みに、屋内プール（ユラックス等）での実施」どちらになっても、正式にこの学校だより等を通して、保護者の皆さまに事前にお知らせするつもりです。今しばらくお待ちください。

### サッカー部が市内で1位となりました！

先週の土曜日（6月2日）、安積中のグラウンドにて、市中体連総合大会サッカー競技の1位決定戦（対六中）が行われました。私は残念ながら所用で観戦できなかつたのですが、監督の三瓶先生からお聞きすると、最初はとても苦しい試合であったが、途中から自分たちのペースが取り戻せ、快勝できたとのことでした。前半、1点を先取され、途中で追いつき、後半はこちらのペースで進めることができたとのこと。やはり、「守りがしっかりしたチーム」は最後には勝つというのには本当であると実感したためです。マン・ツ・マンで防御をかためたあたりから、本校チームの本来の攻めができるようになり優勢が逆転したとお話からも、生徒たちの冷静な対応（当然、監督の的確な指示・助言）が功を奏したことがわかります。来週、県中大会を勝ち抜き、ぜひとも7月22日からの県大会へと駒を進めてほしいと願っています。（市中体連サッカー部の優勝は15年ぶり）

## 味のある話から...

### A【英語のことわざ】

職業観をあらわすことわざは、意外と少ないものです。中でも、西洋の考え方を明確に言い表していることわざがあります。そうです！あの有名なローリング・ストーン（このグループ名を知っている保護者の方は、すでにほんのわずかとなっていることでしょう。）のことわざです。

→ "A rolling stone gathers no moss."

直訳→「転がる石に苔（コケ）はつかない」

意味→「落ち着きなく職や住所を変える人は大成しない」（主にイギリスなどヨーロッパで）「常に活動していれば古くならない」（主に新大陸のアメリカで）という相反する2つの意味があります。

読み方：「ア ローリング ストーン ギャザーズ ノー モス」

〇ところで、皆さんは、どちらの考えに賛成ですか。

### B【知っていて良い情報】

～売り手よし、買い手よし、世間よしの「三方よし」の精神とは？～

過日、ある雑誌で読んだ話を紹介しましょう。有名な近江商人の経営理念と言われている「売り手よし、買い手よし、世間よし」の「三方よし」という言葉があります。ちなみに、近江商人とは、江戸時代から明治時代の時代にかけて、近江地方（現在の滋賀県）を拠点として日本全国で商業活動を行った商人たちの総称で、今では大企業となっている例も数多くあるということです。

「三方よし」の理念の中で特に重要なのは、「世間よし」という考えです。「売って喜び、買って喜ぶ」というように、自分と取引相手の利益をともに大切にする考え方というのは他にもありますが、さらに進んで「世間（社会）」に対しても配慮しようとするものです。直接の相手だけでなく、第三者の利益にも心を配ることが「三方よし」のポイントです。この考えにもとづき、広く社会からの信用を得たことにより、近江商人は現在にいたるまで、息の長い商売を続けていくことができました。

実は、この考え、教育の現場にこそ必要な考え方であり、「社会にも貢献することができる子ども」を育てることこそが教師の使命でもあると私は思います。

## ☆大切なお知らせ☆

先日、歯科検診がありました。低学年ほど虫歯の数が多いという結果となりました。本校生徒の虫歯の総本数は145本。一人平均にすると0.8本となるそうです。ふだんから歯磨きをしっかりと行いましょう。

